

平成21年度 科学研究費補助金（特別推進研究）
事後評価結果

研究課題名	量子ヒステリシスを示すポリ酸ナノ磁性体の開発と分子磁性	研究代表者名 (所属・職)	山瀬 利博(東京工業大学・名誉教授)
-------	-----------------------------	------------------	--------------------

研究課題の総合的な評価

該当欄	評価基準	
	A+	期待以上の研究の進展があった
○	A	期待どおり研究が進展した
	B	期待したほどではなかったが一応の進展があった
	C	十分な進展があったとは言い難い

評価意見

多種多様なポリ酸を優れた合成手法によって実現させ、その複雑な結晶構造を決定し、特異な磁気特性などを明らかにした。

ポリ酸の分子設計と分子磁性について基礎的な知見を蓄積し、この分野のパイオニア的地位を確立したことは高く評価できる。

計画の大部分は達成されたが、当初の計画にあった μ SR 測定や f 電子系イオンの導入、分子磁性体との比較など、積み残した部分もあり、物性に関して得られた知見の学問的整理についてもやや不満が残った。